

こいのぼり



引き渡し訓練への協力 ありがとうございました

五月十七日(金)、避難訓練と引き渡し訓練が実施されました。

本年度、伊勢崎市では、命を守るために自ら考え、適切に行動できる子どもたちを育成することなどをねらいとして、「学校安全総合事業」に取り組んでいます。それを受け、本校でもこれまでの避難訓練の実施計画を見直し、より実践的な訓練となるようにしていきます。今年度の一回目として、地震を想定した避難訓練と、その後の引き渡し訓練の実施でした。

避難訓練実施後に子どもたちにした話の中で、令和六年、四月一日から五月十七日までに日本全体で三百十一回の地震(震度一以上)があったことに触れました。そのため、いざ災害が発生したときにどのような行動すればよいか考えておくことやそれに備えて訓練をしていくことの大切

切さを話しました。

災害は子どもたちが学校に
いる時間に発生するとは限り
ません。自宅などにいるとき
に発生することも十分に考え
られます。今回の避難訓練を
きっかけに、そんなときにど
うするか、それぞれのご家庭
で話し合っていたければ幸
いです。

また、その後に行われて引
き渡し訓練で、保護者の皆様



授業参観・懇談会 お世話になりました

5月28日(火)・29日(水)の
授業参観では、多数の保護者の方の
来校いただき、ありがとうございました。

今年度最初の授業参観ということも
あり、子どもたちも何だか緊張した様
子でした。しかし、これまでの2か月
間での成長の様子を感じていただけ
たのではないかと思います。

今後も子どもたちの笑顔あふれる楽

しい学校を目指して、全職員で協力し
て取り組んでまいります。そのため
には、学校と家庭との連携・協力が不可
欠です。これからも、よろしく願い
します。



にはご多用の中、大変お世話
になりました。十六日付で配
付した「今回の緊急時児童引
き渡し訓練についてのアンケ
ート」でいただいたご意見

は、集約の上今後に活かして
行く予定です。
ご協力、ありがとうございました。

楽しく遊ぼう

縦割り遊ぼうね会

「絵しりとり」、「宝探しゲーム」、「フルーツバスケット」、「イスとりゲーム」…、これは、五月二十三日（木）に行われた第一回『縦割り遊ぼうね会』の内容です。子どもたちの楽しい声が学校中に響き渡りました。

縦割り班での活動のねらいは、いくつかあります。「他学年との活動を通してお互いのよいところを認め合うこと」や、「高学年の子どもたちのシーダーシップを育成すること」などです。今年度の『縦割り遊ぼうね会』は、全部で五回予定されています。

感心するのは、六年生です。縦割り活動の中心として、一年生を教室まで迎えに行ったり、すべての学年の子どもたちが楽しめるように様々な工夫をしたりしていました。「さすが、六年生だ」と感じました。おかげで、子どもたち全員が、楽しいひと

ときを過ごせました。

七月九日（火）に行われる第二回『縦割り遊ぼうね会』が今から楽しみます。

税金って、

なくに？

五月二十一日（火）、伊勢崎市法人会の方を講師に迎え、六年生対象の租税教室が行われました。

子どもたちも知っているような税金の種類の話から始まり、税金がどんなところに使われているかなどを具体的に分かりやすく話していただきました。また、税金のない世界について、ビデオを視聴しました。

「税金は安心・安全のための助け合いの会費である」という言葉が印象的でした。六年生もしっかりと学習していました。



○自信を持って、自分の意見を伝えよう

○思いやりの心を持って、みんなの個性を認め合おう

これは、5月9日（木）の児童集会で発表された今年度のスローガンです。児童会役員の子どもたちが、全校に向けて分かりやすく話してくれました。またこの日の児童集会では、各委員会（給食委員会、美化委員会、体育委員会、図書委員会、放送委

員会、保健委員会、栽培委員会、JRC委員会）からのお知らせもありました。それぞれの委員会の代表が、委員会を象徴するモノを持っての発表でした。聞いている子どもたちの興味をうまく引きつけ、立派に発表をすることができていました。



学校の様子から

今年も暑さ対策として、よしずを使った日差しよけが設置されました。この日差しよけは、本校の労務技士さんが工夫を重ねて作ってくださいました。暑い日には、この日差しよけの下で水分補給をしたり休憩をしたりしています。

また、校舎前の花壇を中心に生活科や理科等の授業の一環としての栽培活動が始まりました。また栽培委員会の活動でも花の栽培が始まります。水やりなどの世話もしっかりできています。時折「芽が出たよ」という歓喜の声が響いています。